

# コゴメウツギ

*Stephanandra incisa* (Thunb.) Zabel

バラ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧 I 類

国カテゴリー

該当なし

## 選定理由

県内では1産地、1個体群のみが確認されている。(現況:RO)

## 形態

落葉低木。高さ1~2.5mで叢生する。若枝はよく分枝し、側生する枝は短枝化しやすい。葉は三角状広卵形で浅裂または中裂するが、変異が多い。先は尾状にとがり、縁には重鋸歯がある。円錐状または散房状の花序に、径4~5mmの白色の花をつける。

## 国内分布

北海道、本州、四国、九州。太平洋側に多く、日本海側ではやや少ない。

## 県内分布

外浦区。

## 生態など

花期は5~6月。花は咲き始めは白色だが、次第に黄色味を帯びる。袋果は9~10月に熟す。

## 生育環境

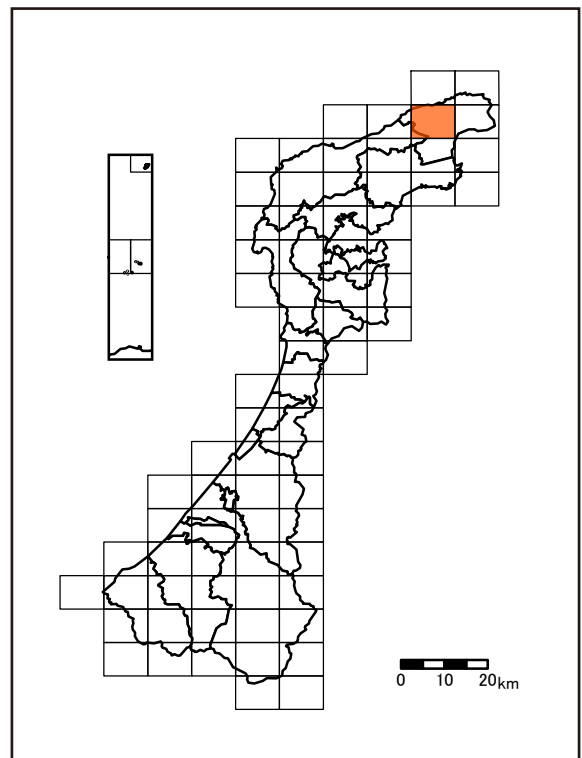
山地および林縁。

## 危険要因

森林伐採、産地局限。



白井伸和・2005年5月28日・珠洲市



県内の分布